

平成29年度の重点課題

○新体力テストの総合評価のAB率70.0%である。((AB・DE)率61.9%)

○男女共に、「長座体前屈」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。

平成30年度新体力テストの結果(県平均値(平成29年度)・全国平均値(平成28年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	11.82	10.08	27.17	30.75	18.67	11.56	116.67	9.75	33.45	第1学年	12.00	12.11	30.33	28.11	21.00	11.86	110.56	5.67	35.11
第2学年	13.40	16.33	29.20	34.33	26.80	10.77	133.87	12.13	40.80	第2学年	14.67	18.67	32.56	34.33	25.11	10.46	137.89	7.56	47.00
第3学年	15.41	15.47	27.94	30.38	36.69	10.00	141.76	15.29	44.31	第3学年	14.62	16.46	31.46	26.92	29.00	10.41	130.15	10.69	43.85
第4学年	17.87	20.87	32.93	37.33	47.53	9.81	153.80	19.27	51.60	第4学年	14.43	15.43	29.71	33.29	38.86	10.23	134.71	13.57	48.29
第5学年	20.77	20.38	36.23	41.08	45.85	8.99	160.23	25.38	57.92	第5学年	19.22	23.44	39.22	43.89	48.11	9.12	157.33	18.33	63.78
第6学年	22.64	27.14	37.86	48.07	69.21	8.42	165.79	34.86	67.07	第6学年	22.92	23.08	46.33	40.58	39.17	9.05	157.67	16.83	63.83

県平均値かつ全国平均値未満

平成30年度新体力テストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	11.82	10.08	27.17	30.75	18.67	11.56	116.67	9.75	33.45	第1学年	12.00	12.11	30.33	28.11	21.00	11.86	110.56	5.67	35.11
第2学年	13.40	16.33	29.20	34.33	26.80	10.77	133.87	12.13	40.80	第2学年	14.67	18.67	32.56	34.33	25.11	10.46	137.89	7.56	47.00
第3学年	15.41	15.47	27.94	30.38	36.69	10.00	141.76	15.29	44.31	第3学年	14.62	16.46	31.46	26.92	29.00	10.41	130.15	10.69	43.85
第4学年	17.87	20.87	32.93	37.33	47.53	9.81	153.80	19.27	51.60	第4学年	14.43	15.43	29.71	33.29	38.86	10.23	134.71	13.57	48.29
第5学年	20.77	20.38	36.23	41.08	45.85	8.99	160.23	25.38	57.92	第5学年	19.22	23.44	39.22	43.89	48.11	9.12	157.33	18.33	63.78
第6学年	22.64	27.14	37.86	48.07	69.21	8.42	165.79	34.86	67.07	第6学年	22.92	23.08	46.33	40.58	39.17	9.05	157.67	16.83	63.83

県平均値かつ全国平均値未満

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○「長座体前屈」→毎朝、前屈運動15秒以上行う。体育の準備運動で柔軟運動(長座、開脚)を取り入れて全学年で実施する。

○「走の運動」→体育の準備運動で様々な鬼っこ缶けり、六むし等を行う。体育の授業で、走の運動の指導(20m程度の距離をダッシュを生かして走るといふ運動、様々な方向に走る運動を2、3回行う。)を充実をさせる。全学年に、休憩時間に行える走の運動の遊びを紹介し、実施する。

○11月に「長座体前屈」「50m走」の再計測を行い取組を検証する。

重点課題

○新体力テストの総合評価のAB率63.6%、DE率13.3%である。((AB・DE)50.3率)

○男子
「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値より低い学年がある。

○女子
「反復横とび」において、県平均値かつ全国平均値より低い学園がある。

○共通
「反復横とび」の敏捷性運動の実施時間が短い。児童は、外遊びをするしているが、ボール運動をする児童が多い。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○「上体起こし」→ 体育授業の時、体幹を意識した「おにごっこ」を取り入れる。長期休み、週末の課題として、「上体起こし」を学年合わせた回数を毎日行う。

○「反復横とび」→ 体育の準備体操として、サーキット運動を取り入れる。体育授業の時、「反復横とび」を1回実施する。

○「20mシャトルラン」→ 月に2回全校朝会の中で、「持久走」「なわとび」を実施する。強化月間には、休憩時間に、マラソンタイム、なわとびタイムを実施する。

平成31年度の目標値

○新体力テストの総合評価のAB率を70%以上、DE率10%以下にする。((AB・DE)60%以上)

○男子は、「20mシャトルラン」を県平均値かつ全国平均値以上にする。

○男女共に、「反復横とび」を県平均値かつ全国平均値以上にする。